

NO. 483
平成16年(2004)
5/1(土)



小笠原 OGASAWARA - 村民だより

編集・発行 小笠原村総務課
〒100-2101
東京都小笠原村父島字西町
TEL 04998 (2) 3111
FAX 04998 (2) 3222

住民基本台帳登録者数(4/1)	2,339人		3月気象状況(父島)	ダム貯水率
	父島	母島	最高気温 24.7	4/26 現在
人口	1,895人	444人	最低気温 10.7	父島
世帯数	1,039	238	平均気温 19.4	100/100
短期滞在者	31人	14人	平均湿度 76%	母島
			月降水量 105.5mm	93.8/100

ホームページアドレス

<http://www.vill.ogasawara.tokyo.jp>

小笠原村の花・木・鳥・魚

花	ムニンヒメツバキ	木	タコノキ
鳥	ハハジマメグロ	魚	アオムロ

第3次総合計画を定めました

村では、総合的・計画的な行政の運営を図るための計画として、第3次小笠原村総合計画を定めました。

この計画は、村の最上位の長期計画で、「基本構想」と「基本計画」から構成されています。

基本構想は、小笠原村の将来像を明確にし、その実現に向けた施策の基本的方向を示すものです。計画期間は、平成16年度から25年度までの10年間です。

基本計画は、基本構想の目標を達成するための施策を示したもので、計画期間は前期5年間、後期5年間に分け、今回は前期分のみを策定しました。

基本構想の概要は次のとおりです。(総合計画の概要版は後日各戸にお配りします。)

【小笠原村の将来像】

持続可能な島 ~ 成長から成熟へ ~

《キャッチフレーズ》

ずっと住みたい島 もう一度行ってみたい島 小笠原

【基本目標】

- 人と自然が共生する村
- 快適に暮らせる村
- 活力ある産業で自立発展する村
- すべての人が安心して暮らせる村
- 豊かな心でゆとりをもって暮らせる村
- 国民のオアシスを提供する村



問合せ先 企画課 2-3120

硫黄島訪島事業の参加者募集

小笠原村では、平成7年に「平和都市宣言」を行い、戦争の悲惨さ、平和の尊さを理解する地域づくり、人づくりを目指しています。その一環として、硫黄島訪島事業への一般住民の参加者を募集します。

なお、募集人員が限られていますので、平成11年度以降に村主催の硫黄島訪島事業に参加された方は、応募できません。応募多数の場合は、村での在住年数の長い方を優先し、その後、年齢順とさせていただきます。

【日程】

6月19日(土) 午後9時 父島発

20日(日) 早朝 硫黄島着

上陸後 慰霊祭

午後1時 島内視察

21日(月) 午前8時 島内視察

午後5時 硫黄島発

22日(火) 早朝 父島着

【移動】おがさわら丸(父島→硫黄島)

母島から参加の方は、19日午後発のはは

じま丸(臨時便)を無料で利用できます。

ただし、参加人数によっては18日の定期便を利用していただくことがあります。

22日の帰りの便は自己負担となります。

【応募資格】

小笠原村に住所を有する高校生以上の方

で、介添人が必要としない自らの健康管理

理のできる方。

【募集人員】 15名程度

【申込期間】 5月6日(木)～11日(火)

【申込窓口】 企画課 母島支所

申込書を用意してあります。

【費用】 3万円(食費6食分含む)

参加決定後にお支払ください。

問合せ先 企画課 2-3120

情報公開制度

村では平成15年4月から情報公開制度を実施しています。

この制度は、村が保有する情報を公開することにより、村民と村との信頼関係を深め、村政の公正で透明な運営を図るとともに、村民の村政への参加を推進することを目的としています。

公開することができている情報や請求方法など、お気軽にお問い合わせください。

なお、平成15年度の公開状況は、次のとおりです。

【情報公開】

《請求》 2件

《公開》 2件 (一部公開)

一部公開 公開することができない部分を除いて公開すること。

【任意的公開(簡易な情報公開)】

《請求》 58件

《公開》 58件

問合せ先

総務課文書広報係

2 3 1 1 1

小笠原村農業委員会

委員選挙の結果

4月25日執行の小笠原村農業委員会委員選挙は、次の方が無投票により当選人となりました。

【当選人】

森本 和夫 笹本 好幸 宮崎 良一
田代 美穂 小松 朗生 藤谷 明憲
竹原 邦博 早川 保 茂木 雄一

問合せ先 選挙管理委員会 2 3 1 1 1

年金相談

港社会保険事務所による年金相談および国民年金保険料の収納事務を実施します。

年金相談

年金相談をご希望の方は、年金手帳・年金証書等をご持参の上、会場までお越しください。また、当日は混雑が予想されますので、事前に相談内容を、村民課住民係および母島支所で受け付けています。お気軽にご相談ください。

国民年金保険料の収納

平成14年5月〜平成17年3月分の国民年金保険料の収納事務を実施します。納め忘れのある方、保険料の前納をご希望の方はこの機会をご利用ください。

【父島】

《日時》 5月31日(月)

午前9時〜午後4時30分

《場所》 村役場2階会議室

【母島】

《日時》 6月1日(火)

午前10時30分〜午後4時30分

《場所》 母島支所2階会議室

問合せ先 村民課住民係 2 3 1 1 3



愛鳥週間 (5月10日〜16日)

父島新火葬場の都市計画案の公告・縦覧

現在、父島州崎において計画している父島新火葬場について、都市計画法に基づく都市計画案の公告・縦覧を、次の日程で行います。なお、縦覧期間中は、小笠原村に対して意見を提出することができます。

【公告日】 5月28日(金)

【縦覧期間】 5月28日(金)〜6月11日(金)

【縦覧場所】 村役場

問合せ先 村民課住民係 2 3 1 1 3

村民意見・提案・相談受付窓口

今月の村民意見・提案・相談受付窓口は、5月26日(水)に開設します。相談日以外でも受け付けておりますので、お気軽にお立ち寄りください。

【時間】 午前8時〜午後5時30分 (正午〜午後1時30分を除く)

【場所】 父島 村民課住民係

母島 母島支所庶務係

問合せ先 村民課住民係 2 3 1 1 3
母島支所庶務係 3 2 1 1 1



事業所の皆様へ

統計調査にご協力ください

6月1日現在で、事業所企業統計調査、商業統計調査およびサービス業基本調査の3つの調査が全国一斉に実施されます。

この調査は、総務省と経済産業省が実施するもので、3つの調査が1枚の調査票で行われます。調査の対象は、全国すべての民営の事業所です。調査の結果は地域開発計画や都市計画などの基礎資料や、国や都道府県・市区町村における商業の育成、サービス産業の振興等に係る諸施策の企画・立案の基礎資料になります。

5月下旬に調査員が調査票の記入のお願いに各事業所を訪問しますので、皆様のご協力をお願いします。

問合せ先 産業観光課産業観光係 2 3 1 1 4

東京愛らんどフェア

「島じまん2004」開催

伊豆諸島・小笠原諸島が丸となり、首都圏の人々に島の魅力を広くPRするため、「東京愛らんどフェア・島じまん2004」が開催されます。

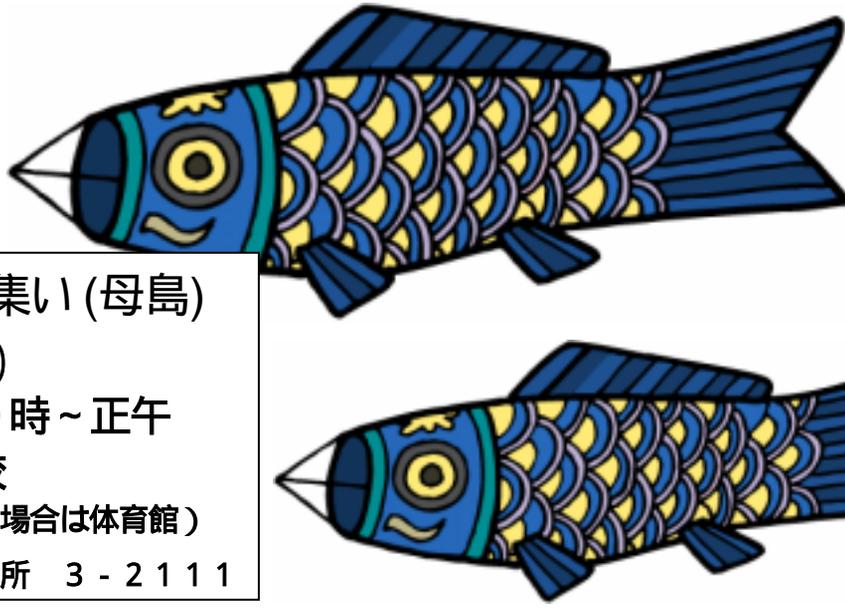
特産品の販売や伝統芸能の披露など、趣向を凝らしたイベントが満載ですので、開催期間中に上京される方は、ぜひ会場にお立ち寄りください。

【日時】 5月29日(土)、30日(日)

午前10時〜午後6時

【場所】 竹芝ふ頭公園/竹芝桟橋

問合せ先 産業観光課産業観光係 2 3 1 1 4



子供の日の集い(母島)

5月3日(月)
午前10時~正午
母島小中学校

(雨天の場合は体育館)

問合せ先 母島支所 3-2111

こどもまつり(父島)

5月3日(月)
午前10時~正午

おまつり広場

(雨天の場合は5月4日(火)に順延)

問合せ先 健康福祉課 2-3939

ブックスタートワークショップ

赤ちゃんと一緒にあたたかなひとときを

赤ちゃんの体の成長にミルクが必要なように、赤ちゃんのことはと心を育むためには、あたたかなぬくもりの中で、優しく語り合う時間が大切です。

そのかけがえのないひとときを「絵本」を介して持つことを応援する運動が「ブックスタート」です。

乳幼児健診で、絵本などが入った「ブックスタート・パック」を手渡します。

小笠原村でもブックスタートがはじまります。その目的と理念をわかりやすくお伝えするワークショップが開催されます。

絵本や子育てに関心のある方だけでなく、たくさんの方のご参加をお願いします。

【日時】5月24日(月)

午前の部 午前9時30分~11時30分
午後の部 午後7時~午後9時

2回とも同じ内容なので、ご都合の良い時間にご参加ください

【場所】地域福祉センター2階会議室

【講師】福吉 奈津子(NPOブックスタート)

問合せ先 健康福祉課 2 3939

日本赤十字社社費募集

日本赤十字社は全世界の平和と福祉増進を目的とし、日本全国から集められた社費を元に、世界の各地で紛争に苦しむ人々や頻発する災害の被災者に救援活動を行なう団体です。小笠原村においても、日本赤十字社東京都支部より災害備蓄品や災害用車両等の交付を受けています。運動会や村内の行事で赤十字のマークの入ったテントや車両をご覧になった事があると思います。

一人でも多くの方に主旨をご理解いただき、赤十字社の活動を支えていくため、社費の募集を行なうことになりました。

【募集方法】

《父島》

村民の方へは、父島婦人会の方が各戸訪問いたします。

また小笠原支庁、村役場窓口でも募集しています。

《母島》

小笠原支庁母島出張所または村役場母島支所の窓口で募集しております。

問合せ先

- 小笠原支庁総務課行政係 2 2121
- 小笠原支庁母島出張所 3 2121
- 村役場総務課総務係 2 3111
- 村役場母島支所庶務係 3 2111

軽自動車税とその納期

軽自動車税は、その年の4月1日(賦課期日)現在の軽自動車等(原動機付自転車、二輪の小型自動車、軽自動車および小型特殊自動車)の所有者に課税される税金です。

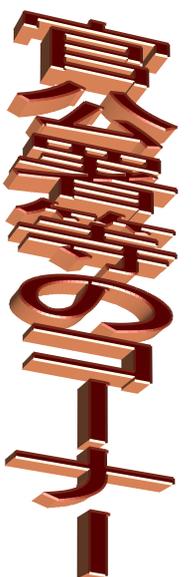
軽自動車税には、自動車税のような月割課税の制度はありません。4月1日現在の軽自動車等の所有者に、年税額が課税されます。

平成16年度軽自動車税の納期限は、5月31日です。納め忘れないようお願いいたします。また、金融機関からの自動払込による納付を申し込まれている方については、残高不足にご注意ください。

軽自動車税の納税通知書は、

5月11日に発送の予定です

問合せ先 財政課税務係 2 3112



母島巡回労働相談

小笠原総合事務所が実施する、5月の母島巡回労働相談の日程は次のとおりです。

当日、都合が悪く来館できない方は、電話による相談も可能です。

【日時】5月17日(月) 午後5時~6時

【場所】母島村民会館2階会議室

【相談内容】

- 労働条件(労働時間、賃金、解雇等)
- 求人求職(求人・求職申込等)
- 労災保険(加入、労災給付等)
- 雇用保険(加入、失業給付等)

問合せ先 小笠原総合事務所 2 2102

小笠原諸島生活再建資金の貸付利率改正

小笠原諸島生活再建資金の貸付利率が、4月1日から次のとおり変更になりました。変更前に借り受けまたは貸付決定された資金の利率については変更ありません。

資金名	変更後の利率
農業資金	1.4%
漁業資金	1.4%
商工業資金	1.65%
住宅資金	2.5%
生活資金	1.5%

問合せ先

小笠原支庁産業課商工係 2 2122

ビクターセンター特設展

エコクラフト展「困った移入種を使って」
ギンネム・モクマオウなどの困った移入種
を利用した草木染めやクラフト、伝統のタコ
の葉細工などを展示します。

【期間】

5月8日(土)まで

【その他】

5月1日～5日の間は午後9時まで開館
しています。

5月1日、3日、4日にはクラフト教室
を行ないます。

問合せ先

小笠原ビクターセンター 2 3001

東京三弁護士会による法律相談

東京三弁護士会主催による法律相談を開催
します。相談を希望される方は、ぜひこの機
会をご利用ください。(予約が必要です。)

【相談内容・時間】

無料一般相談(1コマ40分以内)

【母島】

《日時》 5月23日(日)午後7時～9時

《場所》 母島支所2階小会議室

【父島】

《日時》 5月24日(月)午後3時～5時

《場所》 地域福祉センター2階会議室

【予約受付時間】

月～金曜日 午前9時30分～午後5時

(祝日および正午～午後1時を除く)

【主催】東京弁護士会

第一東京弁護士会

第二東京弁護士会

問合せ・予約電話番号

法律相談センター

03 3581 1511

ははしま丸ドック中の代船運航

ははしま丸は、5月16日(日)から6月10
日(木)までの間、定期検査のためドックに入
渠します。

この期間の代船として、ゆり丸(469ト
ン、定員90名)を運航します。

父島 母島間の所要時間は2時間20分と
なります。

問合せ先 伊豆諸島開発(株)

父島代理店 2 2111

母島代理店 3 2331



肝臓病専門医巡回相談

保健所では、年1回の肝臓病専門医巡回相
談を6月に実施します。

昨年の住民健診で肝臓について指摘を受け
た方など、この機会をご利用ください。

予約制になっていますので、5月18日(火)
までに保健所へ必ずお申し込みください。
事前に血液検査(実費負担)が必要な場合が
あります。

【父島】

《日時》 6月21日(月)

《場所》 小笠原村診療所

【母島】

《日時》 6月19日(土)または20日(日)

《場所》 母島診療所

問合せ先

保健所保健師 筒井 2 2951

東京都心身障害者福祉センターによる巡回相談

東京都心身障害者福祉センターでは、障害
を持つ方の抱えている様々な問題について、
総合的な相談を行う巡回相談を実施していま
す。

予約制となりますので、相談をご希望され
る方は、5月10日(月)までに申し込みくださ
い。

また、相談会場まで来場することが困難な
方は、ご自宅への訪問相談も実施いたします。
訪問を希望される方は申込時に申し出てくだ
さい。

なお、本相談は隔年での実施となりますの
で、この機会をぜひご利用ください。

【母島】

《日時》 5月18日(火)午後3時～5時

19日(水)午前8時30分～11時

《場所》 母島村民会館

【父島】

《日時》 5月19日(水)午後3時～6時

20日(木)午前8時30分～正午

《場所》 地域福祉センター多目的ホール

申込み・問合せ先

健康福祉課 2 3939

乳幼児健診・歯科健診(父島)

対象者の方には、個別に通知します。6歳
未満の乳幼児で健診を希望される方は、事前
に電話での予約をお願いします。

【対象者】 3、4か月、6か月、9か月、
1歳6か月、3歳の乳幼児

【日時】 5月13日(木)午後2時～4時

【場所】 地域福祉センター2階

問合せ先 健康福祉課 2 3939

専門診療

眼科(北里大学病院)

秋に白内障手術等を希望される方は、必ず
受診してください。眼科検査は、一般的に時
間がかかりますので、了承ください。

【父島】

《実施日・受付時間》

5月7日(金)、9日(日)、10日(月)、
11日(火)

午前8時30分～11時

午後1時30分～3時30分

【母島】

《実施日・受付時間》

5月13日(木) 午後のみ

午後1時30分～3時30分

14日(金)

午前8時30分～11時

午後1時30分～3時30分

【場所】眼科・耳鼻咽喉科共通

《父島》小笠原村診療所

《母島》母島診療所

耳鼻咽喉科(昭和大学病院)

【母島】

《実施日・受付時間》

5月19日(水) 午後のみ

午後1時30分～3時30分

20日(木)

午前8時30分～11時

午後1時30分～3時30分

【父島】

《実施日・受付時間》

5月23日(日)、25日(火)

午前8時30分～11時

午後1時30分～3時30分

24日(月) 午後のみ

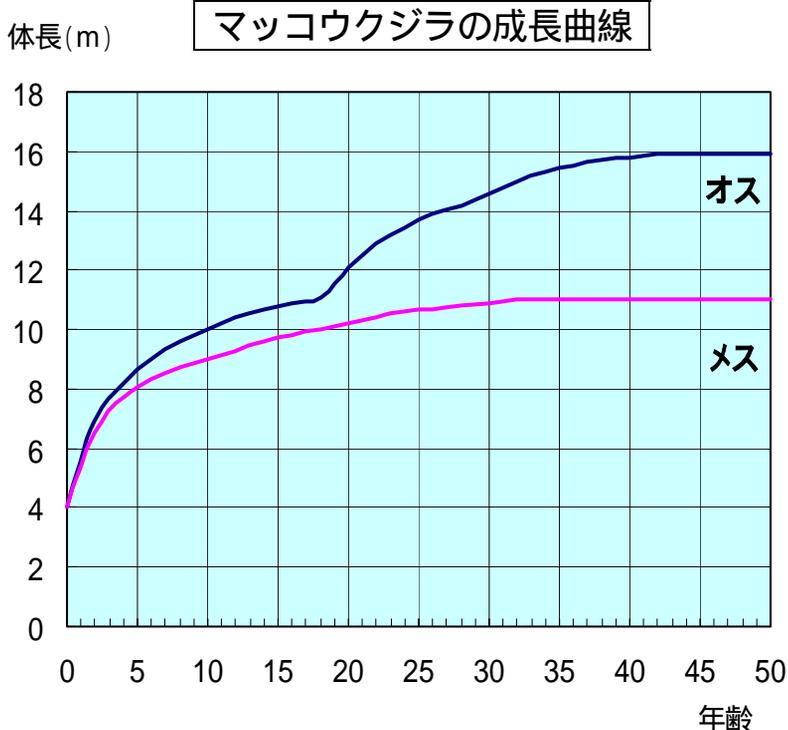
午後1時30分～3時30分

問合せ先 小笠原村診療所 2 3800

小笠原ホエールウォッチング協会(OWA)のコーナー

小笠原のマッコウクジラパート12 「マッコウクジラの成長」

マッコウクジラは、産まれたときに体長が約4m、重さが1トンにもなります。1歳でおよそ6m、2・7トンに成長します。これは実に日に5kgの増加になります。2歳で6・5mを超え、オスとメスの成長の差が出はじめます。4才頃からどんどん差が開いて、10歳ではオスが約10m、メスが約9mになり、体長で1m程の差が生じます。最終的にオスは約16mまで、メスは約11mまで成長します。捕鯨記録上最大のオスは19mです。また、小説「白鯨」のモデルになったマッコウクジラは1859年に捕獲され、その体長は22mもあったと伝えられています。



連載の内容は、16名のOWA認定ホエールウォッチング・インタープリターが作成した「マッコウクジラウォッチング・ガイドマニュアル」を基に構成しています。

第28回OWAホエールウォッチング・インタープリター勉強会

新しいホエールウォッチングツアーを開発しよう！パート3

夜の船上クジラツアーを成功させるには？

【日時】5月中旬

今回は第26回、27回の勉強会に参加された方が対象ですが、特に興味のある方はOWAまでご連絡ください。

申込み・問合せ先

小笠原ホエールウォッチング協会

2 3 2 1 5

小笠原エコツアーリズム

推進委員会のコーナー

エコツアーリズムのすすめパート35

「離島エコツアーリズム研究会報告書

パート3 観光地施設の整備」

今回は前回に引き続き、国土交通省離島エコツアーリズム研究会で提言された小笠原エコツアーリズムの具体的な事業をご紹介します。

【エコツアー商品開発】

多様なガイドツアーコースの開発
子供や高齢者にむけた冒険体験ツアーの開発
ツアー中の昼食やおやつの開発

『ガイド養成』と関連づけながら、保全を優先した利用の仕組み作りを確立する。

【ガイド養成】

既存のガイド養成事業を小笠原村としての統一のガイド制度にする
基礎認定を得たガイドが専門資格としてホエールウォッチングやライフセーバー等のガイド認定を受けていく方式などを検討する

【サービス施設】

二見港周辺地域に共同浴場の整備、荷物預かり場・シャワー場の整備
船客待合所での小笠原芸能の講習会の開催
竹芝船客待合所機能と周辺機能の拡充(自宅から送る宅配便荷物の一時預かりサービスや仕事後にかけてたビジネスマンが着替えのできる機能など)

【宿泊施設】

シンボリックな宿泊施設の整備
良質な宿泊施設の整備
宿泊施設の改築・改修に対する金融面の優遇策

【エコツアーリズム推進機関】

宿泊施設の団体(修学旅行)対応
エコツアーリズム憲章の策定
小笠原観光自然科学研究所の設立
小笠原ガイドセンターの設立

問合せ先

小笠原エコツアーリズム推進委員会事務局

(小笠原ホエールウォッチング協会内)

2 3 2 1 5



海洋センターだより その 35

クジラとウミガメとゴミの海

クジラの姿もまばらになり、今年は少し早くウミガメの産卵の季節が始まりました。毎年、このようなサイクルで小笠原の海には、クジラやウミガメが繁殖のために何千キロも回遊し、小笠原にやってきましたが、皆無事にたどり着いているのでしょうか？

これまでに海洋センターに搬入されたウミガメの排泄口からは、買い物袋（膜状プラスチック）、ロープ、ゴムなどが頻繁に出てきました。

過去の調査では、小笠原に来遊する約7割ものアオウミガメが人工物を食べていることがわかっています。日本近海で、ゴミがいかにも多く捨てられているのがわかります。

また、日本ウミガメ協議会が参加しているザトウクジラの国際共同研究「スプラッシュ」では、魚網などが一番引っかかりやすい尾ビレの付け根の部分を調べ、不自然な傷などがあるクジラの海域別の頻度分布図を作成しています。

クジラ類やウミガメ類は小笠原の海を代表する生物です。そしてこれらは同時に、沿岸区域や海岸の自然度を表す重要な指標生物となっています。

漁網やロープはウミガメやクジラを傷つけるばかりではなく、サンゴを破壊したり、他の海棲ほ乳類を死に至らしめたりしています。ウミガメでは買い物袋や発泡スチロールなどを餌と間違えて摂餌したため、腸閉塞を起こし死亡した例もあります。

小笠原小学校では、5年生の総合学習でアオウミガメの学習を取り入れていて、そのカリキュラムの中にはゴミ問題も取り上げられています。子どもたちがまず思いつき実行できるこ

とは、身の回りのゴミを減らすということですね。

しかし、海岸に流れ着くゴミは、年々増加する一方です。それは何故なのでしょう。自分たちがゴミを捨てないというばかりではなく、ゴミ自体を減らすにはどうしたらよいか、それらのゴミが動物にどのような影響を与えているかを実際に見て、考えることから始めていきます。

最初は、子どもたちにとって、単に「ウミガメがかわいそう。」というところからのスタートとなるかもしれませんが、小笠原の子供たちが最も身近な動物であるウミガメをおして、ゴミの問題を考えるきっかけになればと思っています。

今年に入り、釣り針を飲んでその糸が前肢の付け根にからまり負傷していたカメ、浮遊する魚網の中にかままって流されていたカメが海洋センターに運び込まれています。

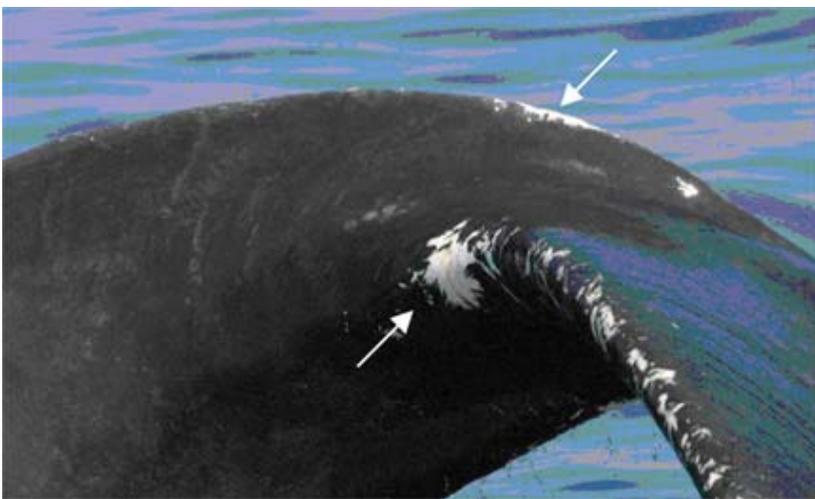
これらのカメは、リハビリを行った末、発見された場所近くで放流しました。

この場をお借りして、ご通報いただいた村民の方々に、お礼申し上げますとともに、今後とも皆様のご協力をお願い申し上げます。

問合せ先 小笠原海洋センター

(日本ウミガメ協議会) 2 2830

ホームページ <http://boni-ocean.net>



魚網などが引っかかりやすいクジラの尾ビレ付け根の不自然な傷跡

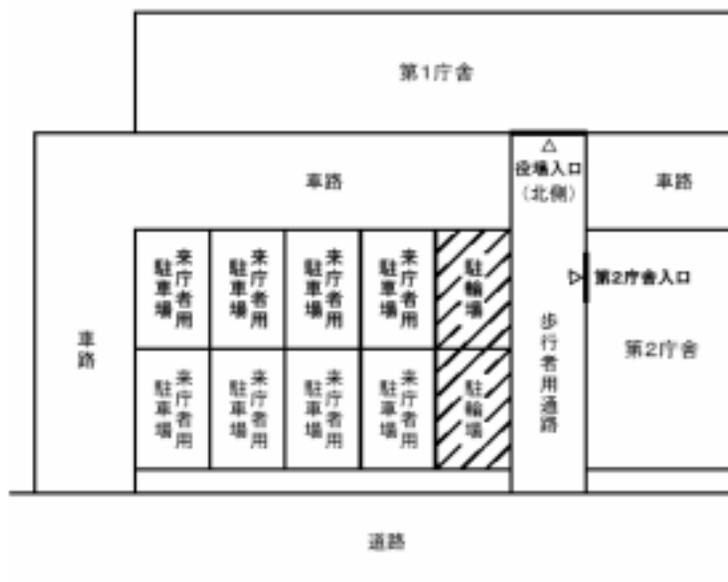


浮遊する魚網にからまっていたウミガメ

村役場からのお知らせ

村役場北側ピロティの駐車場を新たに、来庁者専用駐車場および駐輪場に変更しました。(左図参照)

これからも、より利用しやすく親しみやすい村役場を目指してまいりますので、お気づきの点などがありましたら村役場までご連絡ください。



問合せ先 総務課総務係 2 3111



けんこう通信

健康福祉課
第 57 号

風しんが流行の兆し!!

～ 風しんにかかったことがなく、過去に風しんワクチンの予防接種を受けていない方、
とくに今後妊娠の可能性のある方へ ～

今年になり、一部の地域で風しんが流行の兆しを見せています。とくに、妊娠中に風しんにかかると、風しんウイルスが胎児に感染し、「先天性風しん症候群」という重篤な症状や障害を認めることがあります。これをふせぐために、

- 予防接種により自己防衛すること
- 妊娠する前に免疫を獲得すること
- 風しんの流行を予防し周囲からの感染を防ぐこと

が大切です。

平成 6 年度に、風疹の予防接種の対象年齢が中学 2 年生女子から生後 12～90 か月の男女に変更されました。このため、昭和 54 年 4 月 2 日から昭和 62 年 10 月 1 日生まれの男女に対して、昨年まで接種期間を設け、皆様に周知してきました。しかし、まだこの対象者(現在 16 歳～24 歳の年齢層)を中心に、接種率の低い年齢層がいることが分かりました。風しんにかかったことのない方で、風しんワクチンの接種を受けていない方、とくに今後妊娠の可能性のある方は、風しんワクチンの予防接種をおすすめします。

定期予防接種対象者(生後 12～90 か月)以外の方で予防接種を希望される方は、診療所(2-3800)へお問い合わせください。(予防接種の費用は自己負担になります)

また、内地にいらっしゃるお子様へは、近隣の病院等での接種をすすめてください。

疑われる 疾患 有所見者 内訳件数(人)	心疾患	高血圧	高脂血症	糖尿病	腎疾患	肝疾患	貧血等	呼吸器疾患	その他
総数	69	173	339	113	335	126	123	16	136
要経過観察	30	46	130	0	28	0	15	0	74
要再検査	0	0	62	0	219	42	37	0	41
要精密検査	6	0	103	67	69	71	62	0	0
要受診	2	17	0	13	7	0	0	0	1
管理・治療中	31	110	44	33	12	13	9	16	20

受診者数 840人 受診率 49.4% / 対象者数 1699人

住民健診の結果報告

昨年行ないました住民健診の結果の内訳です。

皆様の健診結果はいかがでしたか。

高脂血症、高血圧・・・指摘された方の中には、今まであまり自覚症状のない方も多かったのではないのでしょうか。

しかし、症状がなくても、血管内ではひそかに動脈硬化などが進み、さらに脳卒中や心筋梗塞など重大な合併症を引き起こしかねません。

この機会に、ぜひもう一度日々の生活習慣を見直してみましよう。

編集後記

皆様、いかがお過ごしでしょうか。

今月号より、たいへん長らくお待ちいたしました

『けんこう通信』を、ただいまとお詫びの意味も込めまして、

さらにパワーアップし、再開させていただくこととなりました!!

健康についてはもちろん、

さまざまな情報を分かりやすくお伝えできればと思うයි。

今後とも、どうぞよろしくお願ひします。

この度、4月より皆様の仲間入りをさせていただきました新米保健師の小室と申します。

介護や育児、身体や心の問題などお困りの方、お悩みの方は、ぜひ健康福祉課までご連絡ください。心よりお待ちしております。

健康福祉課 電話番号 2 3 9 3 9

5月のカレンダー

日付	曜日	行事予定	日付	曜日	行事予定
1	土	高校図書館開放日	18	火	入港日  肝臓病専門医巡回相談申込締切 東京都心身障害者福祉センター巡回相談(母島 ~ 19)
2	日	 入・出港日 			
3	月	こどもまつり(父島) 憲法記念日 子供の日の集い(母島)	19	水	耳鼻咽喉科専門診療(母島 ~ 20) 東京都心身障害者福祉センター巡回相談(父島 ~ 20) 高校図書館開放日
4	火	国民の休日			
5	水	 入・出港日  こどもの日	20	木	出港日 
6	木	硫黄島訪島事業参加申込(~11) 定期予防接種(三種混合、風疹、麻疹、日本脳炎)	21	金	
		眼科専門診療(父島 9~11)	22	土	高校図書館開放日
7	金		23	日	入港日  耳鼻咽喉科専門診療(父島 ~ 25) 東京三弁護士会による法律相談(母島)
8	土	 入・出港日  高校図書館開放日			
9	日		24	月	東京三弁護士会による法律相談(父島) ブックスタートワークショップ(父島)
10	月	東京都心身障害者福祉センター巡回相談申込締切	25	火	
11	火		26	水	出港日  村民意見・提案・相談受付窓口 高校図書館開放日
12	水	入港日  高校図書館開放日			
13	木	眼科専門診療(母島 ~ 14) 乳幼児健診・歯科健診(父島)	27	木	
			28	金	父島新火葬場の都市計画案縦覧(~6/11)
14	金		29	土	東京愛らんどフェア「島じまん2004」(~30) 高校図書館開放日
15	土	出港日  高校図書館開放日			
16	日	母島小中学校運動会	30	日	入港日  母島小中学校日曜授業参観
17	月	母島巡回労働相談	31	月	年金相談(父島) 軽自動車税納期限